

Sustainable Report No.160

サンゴ礁からみる環境問題



■ サンゴ礁から海洋環境に広がる日焼け止めの悪影響

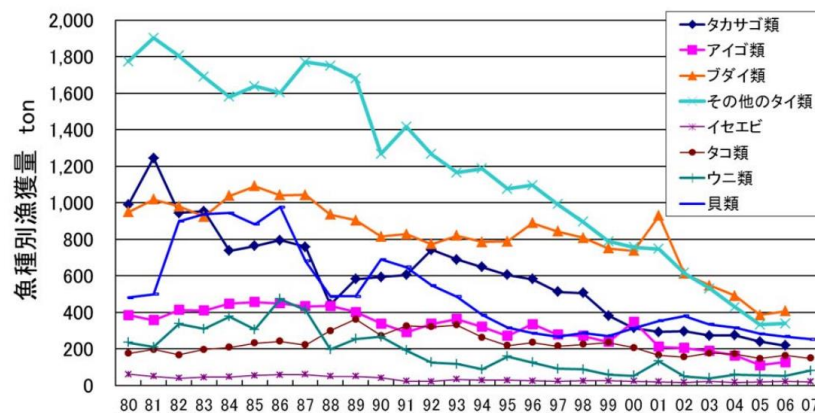
- 海に生息する海洋生物の4分の1が暮らすといわれるサンゴ礁域。世界全体の**サンゴ礁の19% は既に失われ**、残る35%が危機的な状況にある。
- 特に海が観光資源である地域で白化現象が進んでいる。要因のひとつとして、**日焼け止めに含まれるオキシベンゾンはサンゴ礁にとって有害**であり、毎年0.6～1.4万トンがサンゴ礁に付着する。
- サンゴ礁を住处にしている海洋生物は行き場を失い、**海の生態系のバランスが崩れる**ことで、観光資源や漁業の場が次第に無くなっていくことが懸念されている。

■ 奄美大島の美しいサンゴ礁と死滅した場所



出典：公益財団法人日本自然保護協会

■ 沖縄県のサンゴ礁域の主な魚介類の漁獲量の推移



出典：水産庁（沖縄県漁獲統計より作成）

サンゴ礁を守る働きは政府から企業にも広がる

■ 環境配慮型の日焼け止めの市場拡大へ

- 2020年にパラオ政府は、サンゴに有害である物質を含む化粧品の**販売・使用を禁止する法律**を施行。続いて2021年にはハワイ政府が、サンゴ礁に有害とされる成分を含む日焼け止めの販売と流通を禁止する法律を施行。
- メーカーでは、**有害物質を除いた日焼け止めの開発・製造**が進んでいる。日本では大正製薬がいち早く問題に取り組み、2020年2月に改良した日焼け止めの販売を開始した。
- ただし、一部ではサンゴに悪影響があるという証拠は不十分だとして、日焼け止め製品販売禁止に反対する姿勢が示されている。

■ 禁止対象物質

オキシベンゾン

メチルパラベン

オクチノキサート

エチルパラベン

オクトクリレン

ブチルパラベン

エンザカメン

ベンジルパラベン

トリクロサン

フェノキシエタノール

出典：在パラオ日本国大使館／BBC NEWS JAPAN

■ 製造販売禁止の反対意見

▼ハワイ医療協会

「日焼け止めが皮膚がんを予防するという研究結果が数多くあるのに対し、サンゴ白化の原因を裏付ける研究結果は少ない」

▼英サザンプトン大学サンゴ礁研究所

「日焼け止め禁止は、異常気温や魚の乱獲、海岸線の侵食といったサンゴを汚染・破壊している諸問題を解決しない」

■ 「肌と海を思いやるノンケミカル処方」



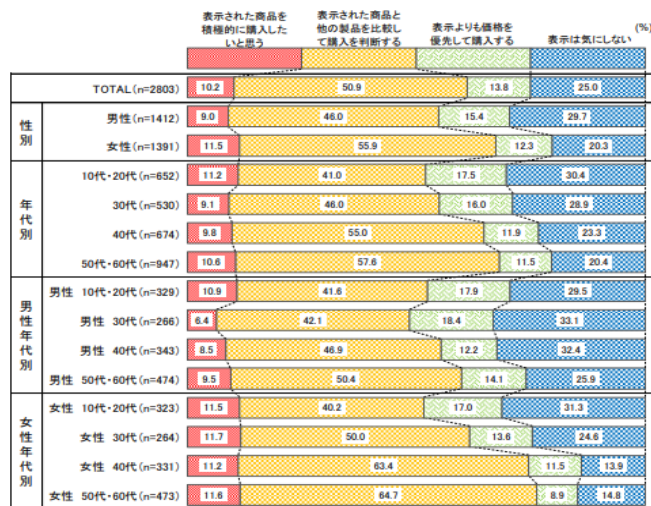
出典：大正製薬

環境配慮をリスクからチャンスへ

■ 顧客ニーズ可視化によるリスクヘッジ

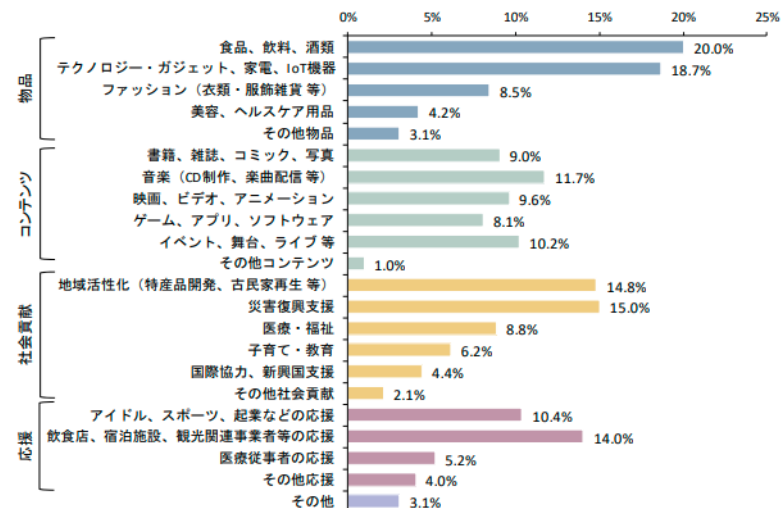
- **既に市場が安定している商品**において、環境に配慮するために製造を見直すことはコストであり、メーカーにとってはリスクが大きく敬遠されやすいのではないか。
- 環境に配慮したもののづくりがリスクでないことを裏付ける根拠により、**企業のエシカルな判断と行動が定量的な評価**につながる事が理想である。
- クラウドファンディングに象徴されるように、**顧客ニーズの多様化が可視化**することで、金融機関や投資家などから資金を調達する方法にも選択肢を拡大することができると考えられる。

■ エシカル消費の表示による購買意欲の変化



出典：消費者庁（株式会社インテージリサーチ）

■ クラウドファンディング（購入型）支援先（複数回答、n=520）



出典：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

環境にも経済にもうれしい未来へ

■ 参照・引用資料

- 公益財団法人日本自然保護協会, 「【ご支援のお願い】日本に残る貴重な海を残し、荒廃する海を回復させるための調査に、ご支援をお願いします」, 2022年10月11日 (<https://www.nacsj.or.jp/2022/10/32339/>)
- 水産庁, 「サンゴ礁 保全活動の手引き 素案」, 2022年11月28日参照 (https://www.jfa.maff.go.jp/j/seibi/attach/pdf/sango_houkoku_h21-78.pdf)
- 株式会社ミラサス, 「サンゴ礁の絶滅危機を救うために！原因と対策を知ろう」, 2021年8月1日 (<https://mirasus.jp/sdqs/oceans/2268>)
- 特定非営利活動法人貴行ネットワーク, 「海での温暖化現象：サンゴの白化の北上 サンゴ礁は回復できるか」, 2017年7月24日 (<https://www.kiconet.org/kiko-blog/2017-07-24/2837>)
- WWF, 「サンゴ礁の世界的な衰退による経済への影響」 2003年 (https://www.wwf.or.jp/activities/lib/pdf_marine/coral-reef/cesardegradationreport100203_Ja.pdf)
- 環境省 (山野博哉), 「世界におけるサンゴ礁生態系の動向、今後の予測、適応策に向けた取組」 2016年 (<https://www.env.go.jp/content/900489637.pdf>)
- BBC NEWS JAPAN, 「パラオ、有害成分含む日焼け止めを全面禁止 世界初」, 2018年11月2日 (<https://www.bbc.com/japanese/features-and-analysis-46068299>)
- BBC NEWS JAPAN, 「米ハワイ州、サンゴに有害な日焼け止め禁止へ」, 2018年5月4日 (<https://www.bbc.com/japanese/43999839>)
- 株式会社インテリサーチ, 「「倫理的消費（エシカル消費）」に関する 消費者意識調査報告書」, 2020年2月28日 (https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/investigation/assets/consumer_education_cms202_200805_01.pdf)
- 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社, 「クラウドファンディング（購入型）調査結果」, 2020年9月30日 (https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/caution/internet/assets/caution_internet_201013_0001.pdf)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先： info@sfinter.com



株式会社サティスファクトリーは、SDGsに係る人材教育プログラム『**KIZUNA ESD**』を企業に提供しております。全ての従業員によるサステナブルレポート作成やSDGs映画上映会の実施など、各種運用の導入と内製化を支援いたします。

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

—— サステナブルレポートとは？ ——

サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマをとりあげ、サティスファクトリー社員が調査報告書を作成・発信しています。



全従業員で
毎週更新中